

久米 寿号

第128号
H27.7.1
久米地区
寿会連合会
文化部

久米地区寿会連合会の活動状況

- 四月一日 『久米寿号第一二七号』発行
- 四月十三日 輝きクラブ周南徳山支部理事会
- 四月二十日 久米地区寿連 単位会長会議
- 四月二十四日 輝きクラブ周南定期総会
- 四月二十四日 輝きクラブ周南徳山支部定期総会
- 五月七日 久米地区寿連 役員会
- 五月七日 久米地区寿連 決算監査会
- 五月十一日 輝きクラブ周南徳山支部理事会
- 五月十一日 輝きクラブ周南定期総会
- 五月十一日 輝きクラブ周南徳山支部定期総会
- 五月十一日 輝きクラブ周南定期総会
- 五月二十六日 久米地区寿連定期総会&研修会
- 六月八日 『久米寿号第一二八号』編集会議
- 六月八日 輝きクラブ周南徳山支部理事会

☆新会員の紹介

- 河野友子さん (上南寿会)
- 翁井みやこさん (上南寿会)
- 安藤フキ子さん (上南寿会)
- 山田今子さん (上南寿会)

☆会員の計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
末藤武史さん (北寿会)
平成二十七年六月二十二日死去 享年八十三歳

久米地区寿会連合会役員

五月二十六日久米公民館で開催された「久米地区寿連定期総会」で、平成二十七年年度の役員が、前年度から引き続き留任として左記のとおり確認されました。役員一同、より良い会の運営をめざして、一生懸命努力して参りたいと存じます。

今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いします。

役職名	氏名	所属
会長	大嶋隆太郎	北寿会 (会長)
副会長	中嶋捷紀	東寿会 (会長)
幹事	井上隆雄	田中院内寿会 (会長)
理事	片岡基	中寿会 (会長)
理事	森川ユカ	上南寿会 (会長)
理事	井上隆雄	田中院内寿会
体育部長	森川ユカ	上南寿会
女性部長	井上隆雄	田中院内寿会
文化部長	井上隆雄	上南寿会
盛年部長	柏幾子	上南寿会
監事	長野敬博	東寿会
監事	石川博子	上南寿会
顧問	原田博	上南寿会

【注】体育・女性・文化・盛年各部長は、会則により理事も兼ねる。

【元会長】北寿会

なお、今年度の久米地区寿連の正会員数は一八三名です。(五月十三日現在)

短歌・川柳

上南寿会 石田敬枝

また来ると言えばうなずく寝たきりの
義姉のまなざし涙をたたう
赤いバラ庭のかたやに赤く咲き
やさしき風にゆるやかにゆる

清花

風の私語ワルツになって梅雨明けの
十八歳の清き一票おたのしみ
「若いね」と言われ血管うるたえる



スズラン

はじめまして 住吉口泰輔と申します

久米支所長・公民館長 住吉泰輔

平成二十七年四月から、久米支所長・公民館長に就任しました、住吉泰輔 (すみよしたいすけ) と申します。

支所・公民館務は初めてですが、これまでの経験を活かし、久米地域がより一層元気なまちとなりますよう、一生懸命取り組んでいく所存です。

出身は光市ですが、学生の頃には、徳山駅から久米温泉口行きバスに揺られ、徳山高専に通学しておりました。当時、坂本辺りは、まだまだ山の中で、西久米辺りも現在の様子もなく、ただただ時の流れに驚き、変わりつつある久米地域の支所長・公民館長の責任の重さを感じているところです。

久米支所・公民館勤務と決まりましたら、多くの先輩から、「久米は本当に良いところだから心配せんでええぞ」と、送り出してくださいました。本当にその通りでしたが、地域コミュニティが益々発展し、地域の皆様が安心・安全に暮らせるよう、地域づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

おがたまの木

田中院内寿会 井上隆雄

昨年六月に「おがたまの木」という苗木を貰い畑の側に植えた。

十二月の研修旅行で人吉市の青山阿蘇神社(国宝)に参拝したとき、境内の樹木に「招霊木(おがたまの木)」と振り仮名を書いた札を見つけ、漢字名を初めて知った。樹高は十五メートル以上ある高木だった。別の立札には、昔は天上界に霊があり、高木である招霊木を通じて霊と繋がる、と考えられ、神事には招霊木が使われた、というような事が書かれていた。現在は神

の木が使われている。畑の招霊木に、四月後半から花が咲きはじめた。花は芳香あり。背文程度に育てたいと思っている。

尚、広辞苑では「小賀玉木」と記されており、「招霊木」の文字はない。



天風録ノート

コニラージュ

上南寿会 山田定子

中国新聞のコラム欄「天風録」に出会って、ノートに書き写しを始めて三年になる。書く事より読むことの方が大切だと痛感する。毎朝約三十分、誤字脱字が目立ち朝の貴重な時間を……。諦めようかと思つた時興味のある記事をノートに貼りつけたのがコニラージュの始まりである。やはり一番目を引くのが高齢者問題である。

「高齢になると失うものが五つある。その一は経済力、二は健康、三は人との繋がり、四は生きる目的、五は生きる価値である。近況は次世代に伝える伝承活動で生きる価値を見いだしている。」

〔天風録より〕

★「あじのひらき」と「いかのおすし」

昨年十二月、高齢者対象のシニア交通安全教室があり、「あじのひらき」というキーワードがあった。

また、今年四月二十六日の中国新聞に「いかのおすし」という記事が載り、どちらも日頃から、身を守る意識で自身が気をつけるキーワードです。

「高齢者の交通事故の特徴として、

- ①あるいている時、
- ②てんしゃにのっている時、
- ③ひだりからの車と衝突、
- ④らいとがつく頃、
- ⑤きんじよで発生、です。」

〔シニア交通安全教室にて〕

「子どもが事件等の被害にまき込まれる事では、身を守るには見知らぬ人についていかない。知らない人の車にはのらない。何かあったらおお声を出す。すぐ逃げる。」

大人に知らせる。」

〔中国新聞より〕

認知症

一会員

認知症については、話に聞いたり、テレビで見たりして知っていた筈の自分でした。でも、いざ自分の目の前に来て話してみると、何の変わりもなく話ができるし、こちらの問いに答えられた。ところが少しすると最初の話しにもどりました。ああこれが認知症の症状かと思いました。

自分もこんなになるのかと思うと、淋しくなりました。一週間ぐらい経ってから、今度は家が判らなくなられたみたいでした。回復することはないのですかね。側からその人を見るのが、とても辛かったです。

今は病院に入っておられますが、毎日話をしたり座っておられた所を通ると、顔を思い出します。誰にでも話しかけたり、話をしたりして、皆んなで病気になるようにしないといけませんね。

認知症という字は使いたくないですね。いろいろな事がありました。病気になる人なを思うと……、書けません。

川柳

日本語もヨコ文字入りでわからない
無い知恵はしぼり出しても出て来ない

久佐加

眼鏡

上南寿会 齊藤恒郎

突然、弦が外れて眼鏡が落ちた。またネジが取れたのだからと予備を掛けて眼鏡店に行った。

「根本が折れているから修理は出来ないです」
こうなったのは毎日何十回も脱着するからだ。部屋のうちこちにケースを置いて置き忘れに備えている。だが、それは眼鏡が、さして必要ではないということになる。それならいっそのこと眼鏡を掛けないで居よう。普通なら目が良くなったということになるが、私の場合には役に立たなくなったのだ。眼鏡無しは生活は煩わしさが無いが、外出時には七十数年の習慣から抜け出せない。掛ければ風や埃除け程度の役には立つし、顔の造作の支えぐらいにもなってくれる。

「とうとう眼鏡も要らなくなったが、こうなるともう『メガネに合う』なんてことも言えないかな」

「また！あんなの変な戯言が始まった。そんなにおエライ貴方の御メガネに適ったということになるのよね私は……。そうでしょう？ネ！」

「え！まあ……眼鏡違いつて言葉もあるけれど……」

夜光虫

中寿会 井上好男

夜光虫と言えば、海面に浮遊するプランクトンの一類で、刺激すると青白い光を放つ。大量に発生すれば赤潮となる。その他海中には光を放つ魚類もいる。さて陸にいる光を放つ生物とは、ホタルがまず頭に浮かぶ。種類も色々いる。ほとんどの人が、源氏ホタル・平家ホタルを想像する。周南地方にいるのは、平家ホタルが多い。源氏ホタルも少しいる。

普通ホタルを見に行くとすれば川辺であり、当地では、老郷地の鍛冶川も、六月頃から夕方多い時は二十人前後のホタル見物でにぎわう。しかし残念ながら七、八匹の蛍光が見られれば幸いである。

これに関して思いかけない発見をした。七十七歳の今日まで知らなかったのは私だけだろうか。楽しい思いの数日をした。



鍛冶川 (現名称 西光寺川)

それは八月も盆すぎのこと、夕食後は昔風に云えば腹ごなしで散歩にでる。途中道端の草むらにホタルの光をみる。よく見ると十一匹動いている。すでに川辺のホタルは姿を消しているのに不思議である。散歩の度に、そこを通るのが楽しみ、十メートル前後の間にいる。そこ以外どこを見てもいない。

娘に会い珍しいものを見たと話せば、夜露だろう。動いて見えるからハハハ。その数日後のこと、インターネットで調べたら、陸ホタルがいる。オオマドボタルなど数種いることがわかる。触角は太目で飛ぶすがたは分からない。その後数は減り九月九日一匹で、翌日はいくら探してもいない。私宅の近くに陸ホタルのいるのが嬉しい。兄に聞けば昔は石ホタル・中須の人はウジホタルと云う。こんな意味もふくめて夜光虫と題名しました。

年取れば多めに答える年齢のサバ
老いの身にちぢずさめない今の歌

楽老

